



花卉栽培を行うハウスで花を贈られた伊藤大臣。「共に頑張りましょう」と高橋区長らに言葉をかけました。

## 伊藤復興大臣 11月に2度の来村

伊藤忠彦復興大臣が11月6日に来村し、杉岡村長をはじめとする村の幹部と会談しました。村はこの席で、ふるさとの再生と発展を目指す現在の取り組みを伝え、要望書を提出。第2期復興・再生期間後の財源確保、なりわい振興への支援などを求めました。

また、伊藤大臣は、同月20日にも再び来村して長泥地区を視察。国の環境再生事業の実施を決定した平成29年当時に環境副大臣を務めていたことから、現地で再会した高橋正弘区長、嶋原良友前区長らと、当時を振り返って懇談しました。



左から、高橋祐一教育長職務代理者、菅野さん、杉岡村長。伝達式の最後に行われた笑顔の記念撮影。

## 菅野クニさん 文部科学省より 地方教育行政功労表彰

菅野クニさん(宮内)が、文部科学省地方教育行政功労表彰を受けました。今回の表彰は、飯館村教育委員を12年にわたり務めるなど、本村の教育行政に携わりその発展に寄与した菅野さんの功績を讃えるものです。

表彰状の伝達式は、11月12日に村役場で行われました。伝達にあたり杉岡村長は、長年の尽力に感謝を述べ、「これからも村内に留まらない広域的な取り組みを、村の子ども達に見せていってほしい」とさらなる活躍に期待を寄せました。



両審議会の会長に就任した長正会長(左)が、杉岡村長から諮問書を受け取りました。

## 飯館村水道事業運営審議会・ 農業集落排水事業運営審議会

11月18日、村役場にて「第9次飯館村水道事業運営審議会ならびに農業集落排水事業運営審議会」の委嘱状交付が行われました。任期は2年間で、水道事業ならびに農業集落排水事業運営の推進と村民の福祉の向上を目的に、各事業の審議を行っていただきます。また、両審議会の会長には長正増夫さん(大久保・外内)、副会長には鹿山真広さん(深谷)が選任されました。審議会には村から、「水道使用料および水道メーター器使用料の料金見直し」等3つの諮問が行われました。

## 杉岡誠村長 2期目の初登庁

10月に行われた飯館村長選挙で当選した杉岡誠村長が、初登庁の日を迎えました。

2期目の初登庁は、10月28日。始業前の庁舎玄関に職員らが列をつくり、杉岡村長を出迎えました。杉岡村長は、お祝いに駆けつけた村民から花束を受け取り、庁舎に入って深々と一礼。拍手に包まれ、村長室へと向かいました。

また、職員に向けて訓示を行い、「村民が期待を持てる村政に、職員の尽力をいただきながら、全力で取り組んでいきたい」と力強く述べました。



庁舎玄関から、村長室に向かう階段にかけて、大勢の職員が並び、杉岡村長を拍手で迎えました。

## 飯館村和牛改良組合 畜産業への支援を要望

10月30日、そうま和牛改良組合飯館支部が村役場を訪れ、村と村議会に要望書を提出しました。

コロナ禍の影響などによる肉用牛の価格低迷が長期化し、燃料費・飼料代の高騰も続いていることから、それらの対策に、行政の理解と支援を求める要望です。松林正治支部長から要望書を受け取った杉岡村長は、「畜産業は、飯館村に住み直すことにもつながる重要な産業。振興と発展を見据えて情報交換をしながら、課題を国へも伝えていきたい」と述べました。



要望書の提出には、同様の要望を組織として行なっているJAふくしま未来も同席し、意見を交わしました。

## 浅尾環境大臣が 長泥で環境再生事業を視察

11月2日、浅尾慶一郎環境大臣が来村し、長泥地区を視察しました。同地区では、除染土壌を再資源化し、農地の造成などに利用する国の環境再生事業が行われています。浅尾大臣は、杉岡村長らの案内で再生土壌による農地造成の現場を視察した他、住民が花卉栽培を行うハウスを訪れ、高橋正弘区長らと懇談しました。村は、長泥コミュニティーセンターにおいて、浅尾大臣に要望書を提出し、環境再生事業に対する県内外の理解醸成や、帰還困難区域の再生・発展への支援などを要望しました。



浅尾大臣(右)に要望書を手渡す杉岡村長。ふるさとを想う住民の取り組みについても大臣に伝えました。